

## 東北大学新聞(43号)

号	43
発行年	1972-06-30
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/55811">http://hdl.handle.net/10097/55811</a>







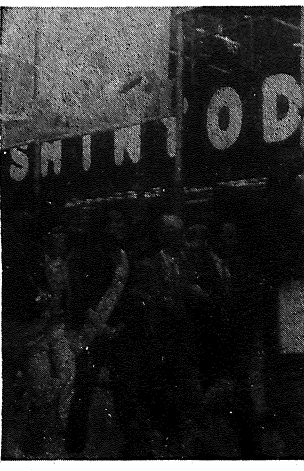
# 見えてくる...

## 金休会

## 分科会

「見えてくる...」というタイトルは、この号のテーマを象徴している。金休会と分科会の活動を通じて、教育界の現状と課題が浮き彫りになる。金休会では、各分野の専門家が集まり、教育政策の検討や実践の交流が行われる。分科会では、特定の分野に絞って、深い議論や研究が行われる。これらの活動は、教育の質の向上と、社会の発展に貢献している。また、この号では、教育界の最新の動向や、読者の声も取り上げている。教育関係者だけでなく、一般の読者にも興味深い内容となっている。

## 家永氏講演(要旨)



## 世界で例のない教科書裁判 原告の家永で

「世界で例のない教科書裁判」として知られるこの訴訟は、原告である家永三郎氏と、被告である文部省との対決である。この訴訟は、教科書の検閲と表現の自由に関する重要な問題を含んでいる。家永氏は、教科書の内容が表現の自由を侵害しているとして、文部省を訴えている。この訴訟は、教育界と市民社会の間で大きな注目を集めている。また、この号では、この訴訟の経緯や、関係者の見解も詳しく紹介している。

# 教科書の断片

## 第2回

## 授業問題(その2)

「教科書の断片」シリーズの第2回は、授業問題について取り上げている。授業は、教育の現場で最も重要な活動の一つであり、その質の向上は、教育の発展に不可欠である。この号では、授業の現状と課題、そして改善のための取り組みについて詳しく紹介している。また、関係者の見解や、実践的な事例も取り上げている。読者は、この号を通じて、授業の重要性と、その改善の必要性を認識することができる。

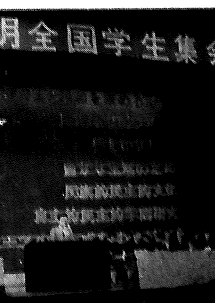
## 教科書シンポを終えて

実行委員長 佐藤 幹男

「教科書シンポを終えて」と題して、佐藤幹男氏がシンポジウムの振り返りを述べている。シンポジウムでは、教科書の現状と課題、そして改善のための取り組みについて、関係者から多くの意見が述べられた。佐藤氏は、これらの意見を踏まえ、今後の教科書の開発と検閲に努める必要があると述べている。また、この号では、シンポジウムの模様や、関係者の見解も詳しく紹介している。

## 文化系と理科系は違うか?

「文化系と理科系は違うか?」という問いかけは、教育界で古くからある問題である。文化系と理科系は、それぞれ異なる特徴と価値を持っている。文化系は、人間の精神世界や社会文化を扱う分野であり、理科系は、自然現象や物質世界を扱う分野である。この号では、文化系と理科系の違いと、その教育における重要性について詳しく紹介している。



第3回 12月全国学生集

「第3回 12月全国学生集」と題して、学生たちの活動や意見を紹介している。学生たちは、教育の現場で活躍しており、多くの成果を上げてきている。この号では、学生たちの活躍の姿や、その意見について詳しく紹介している。読者は、この号を通じて、学生たちの成長と、その可能性を認識することができる。

## 私立学生の運動

裁判勝利で一致

「私立学生の運動」と題して、私立学校関係者の活動や意見を紹介している。私立学校関係者は、教育の発展に貢献しており、多くの成果を上げてきている。この号では、私立学校関係者の活躍の姿や、その意見について詳しく紹介している。読者は、この号を通じて、私立学校関係者の成長と、その可能性を認識することができる。

## 高まる国民の声

民主主義教育

「高まる国民の声」と題して、国民の意見や要求を紹介している。国民は、教育の質の向上と、社会の発展を強く望んでいる。この号では、国民の意見や要求について詳しく紹介している。読者は、この号を通じて、国民の声を認識することができる。

さわやかな  
第5の季節  
を創る

三建設備工務株式会社

第一企業株式会社 仙台支店

仙台市国分町一丁目2番1号(富国ビル)

支店長 小塚 之建

本社 東京都文京区本郷1丁目12番5号  
支店 大阪・名古屋・福岡・札幌  
出張所 四国(高松)・千葉

第一工業株式会社

取締役社長 篠原 英幸  
取締役仙台支店長 布施 甲子郎

本社 東京都千代田区丸の内3-3-1(新東京ビル)  
仙台支店 仙台市中央2-2-15 電話 02 4491 代表

[REDACTED]

電話 (876) 0111 番 (大代表)